

はびねすクラブ芦屋

Vol. 97

2024年(令和6年)8月



芦老連
シンボルマーク

芦屋市業平町8番5号
芦屋市民センター別館1階
TEL・FAX:(0797)32-7558
発行:芦屋市老人クラブ連合会

あらゆる人に
幸せを
してあげる
それがハピネス!

はびねすクラブ芦屋 定時総会

新たな仲間とともに めざせ健康長寿

令和6年度定時総会開催

5月27日(月)、令和6年度定時総会を68名の参加を得て、保健福祉センターで開催しました。同所で行うのは5年ぶりとなり、各クラブ2名の参加となったことから久しぶりにぎやかな開催となりました。

高島芦屋市長、帰山市議の交流、行事参加での外出

会議長、青山県議会議員、芦屋市こども福祉部山田部長他職員のご臨席を賜り、最初に新たに発足した「芦屋奥池町寿会」が紹介され、万雷の拍手で仲間入りを行いました。続いて中村美津子会長から「仲間との交流、行事参加での外出

を通して元気に過ごしましょう」とあいさつがあり表彰式に移りました。

今年度は、老人クラブの育成に功労があった8名の方々、また、会員増強運動に貢献した4クラブへ表彰状が中村会長から授与されました。

次に来賓の高島市長から「市内在住の116歳の糸岡さんは長寿日本一、世界



受賞者の皆さん



高島市長祝辞

老人クラブ功労者(順不同・敬称略)

岩園町弥生会	長谷川啓治
親王塚寿会	稲原 明子
東芦屋町松寿会	藤井優香子
若宮町寿会	増永三枝子
宮塚若葉会	池田 秀子
宮川和光会	田島 禮子
浜芦屋三輪会	神吉 知子
芦屋浜千草会	奥田 滋美

会員増強運動貢献クラブ

令和5年において、新規会員10名以上獲得したクラブを表彰します

芦屋ハイランド寿会
若宮寿会
東南友愛クラブ
海洋はつらつクラブ

(順不同)

議事に入り、議長に北寿会の石戸会長を選出し、第1〜3号議案と報告1件がすべて異議なく承認可決されました。最後に中村会長から新役員が紹介され、無事に閉会しました。



中村芦老連会長が 全老連副会長に就任

2024年(令和6年)6月20日に開催されました全老連理事会において、中村芦老連会長が副会長に選定・就任されました。

中村会長は、43歳の頃から老人クラブ活動に従事され、以来37年間にわたり、精力的な取り組みを重ねてこられました。

今後は、会長・理事様と一丸となって、全国8万を超える老人クラブ、400万人の老人クラブ会員を指導される重責を担われることとなります。

【主な経歴】

兵庫県老人クラブ連合会	会長…2015年5月～現在に至る
芦屋市老人クラブ連合会	会長…2022年5月～現在に至る
近畿老人クラブ連絡協議会	会長…2023年4月～現在に至る

【主な受賞(章)歴等】

- 全老連 会長表彰【育成功労者】…2017年10月19日
 - 兵庫県知事表彰
 - 【兵庫県功労者表彰(福祉功労)】…2020年11月3日
 - 厚生労働大臣表彰
 - 【老人クラブ育成功労者】…2022年11月8日
- なお、この表彰では、表彰を受ける者443名を代表して、「代表謝辞」を申し上げるとともに、同日、天皇・皇后両陛下とのご懇談(40分間)の栄を賜りました。

【中村会長のコメント】

いつも、「明るく・元気で、笑顔いっぱい」をモットーに、会員の皆様が、心から、楽しんで日々を過ごすことができますように、これからも精一杯取り組んで参ります。



副会長就任あいさつ

さらなる活躍の
広がりを目指して



副会長 谷口 臣司

このたびは芦屋市老人クラブ連合会、愛称「はびねすクラブ芦屋」の副会長を務めさせて頂くことになりました。超高齢社会を迎えますます老人クラブの活躍の場が広がっています。60周年を迎えた歴史と伝統あるクラブの更なる発展のため、微力ではございますが尽力してまいりますので、よろしくお願い致します。

監事就任あいさつ

適正な活動
発展の一助になるように



監事 谷本 隆

前期の芦老連創立60周年の年度も盛会裏に運営され、新しい期が始まりました。この度、監事を仰せつかりましたが、その役割は「各種計算書類、事業報告等を監査し、会の運営が適正に行われているかを管理する」とあります。精進して芦老連の適正な活動、発展の一助になるよう努めたいと思っております。

類、事業報告等を監査

令和5年度 収支決算
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部		単位:円
科目	金額	
事業収入	1,702,093	
補助金	2,150,000	
負担金収入	608,000	
寄付金	0	
その他収入	218,916	
繰入金	1,000,000	
繰越金	889,417	
収入計	6,568,426	

支出の部		単位:円
科目	金額	
事業費	3,770,035	
負担金	168,000	
会議費	326,816	
旅費	129,380	
事務局費	1,435,157	
慶弔費	0	
繰出費	0	
予備費	0	
支出計	5,829,388	

令和5年度 事業報告		
事業名	実施状況	参加人数
グラウンド・ゴルフ交流大会 (中央公園)	5月10日	77人
健康ウォークラリー (大樹公園～)	5月17日	177人
役員研修会 (バス旅行)	6月14日	35人
女性部リーダー研修会 (バス旅行)	6月1日	延74人
女性部リーダー研修会 (特殊詐欺・交通安全)	11月30日	
ニュースポーツ講習会 (中央公園・モルック)	6月5日	28人
スカイクロス交流大会 (中央公園)	6月5日	50人
マグダーツ交流大会 (市民センター)	7月7日	93人
介護予防研修 (良い睡眠)	7月31日	36人
老人クラブリーダー研修会 (消費者被害)	8月28日	50人
友愛活動 (満百歳・祝い金支給)	9月4日	4人
公式輪投げ交流大会 (市民センター)	9月8日	90人
高齢者スポーツ大会 (川西運動場)	10月15日 (雨天中止)	申込約470人
若手リーダー研修会 (相続)	10月27日	延77人
若手リーダー研修会 (芦屋の歴史)	6年3月8日	
創立60周年事業式典 (ルナホール)	11月13日	約350人
新年互礼会 (市民センター)	6年1月5日	44人
会員作品展 (市民センター)	6年1月24日～29日	出典59人
トリコロキューブ交流大会 (市民センター)	6年2月16日	62人
会員演芸発表会 (老人福祉センター)	6年3月15日	18組 延約130人
広報紙の発行 (3回)	5月・8月・6年1月	

はびねすクラブ芦屋 会長・理事名簿 (令和6年7月1日現在)

◎印: ブロック長

地域	名称	役員	会長名
東北	岩園	岩園町弥生会	長谷川啓治
	翠ヶ丘	翠ヶ丘老人クラブ	◎副会長 浦野 京子
		とぎわい会	
	親王塚	新王塚寿会	新 奥野 貴代
北	楠	楠寿会	石原 正紀
	朝日ヶ丘	白寿会	北口千栄子
	東山	東寿会	◎監事 青山 睦子
西北	東芦屋	東芦屋町松寿会	藤村 直之
	船戸	船戸町五十鈴会	高橋昌次郎
	山芦屋	城山クラブ	内田 昭代
	西山	西山町寿楽会	木曾 宗子
西南	月若	月若ひまわり会	新 宇賀 克夫
	西芦屋	泰寿会	◎ 坂本 禎弘
	三条南	三南寿和会	小林 裕武
南	前田	前田町寿会	新 西 敬尚
	溝水	溝水町寿会	松沢はつ子
	津知	津知町寿会	◎ 今里 宗功
ハイランド	奥池南	芦屋ハイランド寿会	◎副会長 谷口 臣司
	奥池	芦屋奥池町寿会	岩崎 定

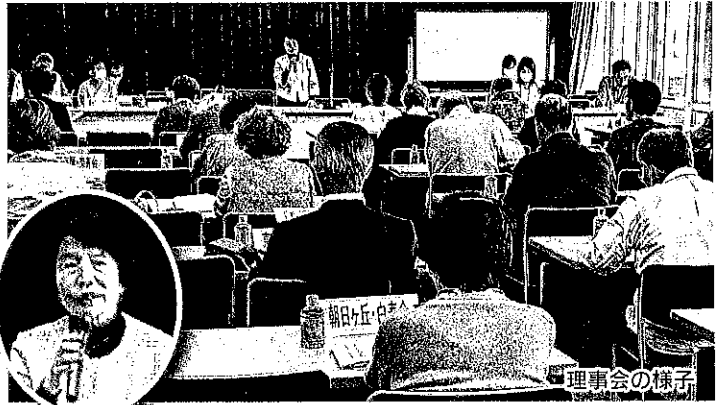
地域	名称	役員	会長名
東南	春日	春日健康クラブ	塩田 良治
	打出小槌	〃 理事	池尾 裕行
		打出の小槌会	岩崎 英一
	若宮	若宮寿会	副会長 阪口 忠之
中南	〃 理事	北村 謙	
	打出	北寿会	◎ 石戸 正
	南宮	南寿会	安森 満子
中	南宮東	東南友愛クラブ	長谷 寿子
	浜	浜町寿楽会	大沼 良子
	西蔵	西蔵喜楽会	段谷 泰孝
	上宮川	上宮川光明会	杉本 雅代
南	業平	業平熟年クラブ	◎副会長 鞍田 反省
	宮塚	宮塚町若葉会	池田 秀子
	茶屋	サロンドウ・茶屋	川延 夙子
南	宮川	宮川和光会	柴沼 元
	〃 理事		上田 恭子
	呉川	呉川寿康会	太田 雅弘
	竹園	竹園楽寿会	北澤 昌美
南	松浜	松浜老人クラブ	西原美津夫
	伊勢	伊勢町老年クラブ	於久田 推
	浜芦屋	浜芦屋三輪会	◎ 山本 研一

地域	名称	役員	会長名
シーサイド	高浜	令和クラブ	梶田百合子
	高浜新	芦屋浜松風会	中野久美子
	潮若	芦屋浜千草会	◎ 塩田 陽康
南芦屋浜	潮見	潮見南クラブ	竹内 時彦
	陽光	陽光町寿光会	◎ 三木 良夫
南芦屋浜	海洋	海洋はつらつクラブ	本村 弘郎
	〃 理事		吉田 梯二

会長	中村美津子	芦屋ハイランド寿会
会計	東 光子	東南友愛クラブ
監事	谷本 隆	芦屋浜千草会
監事	姫野 通子	西蔵喜楽会



クラブ発展に向け一致団結



中村会長あいさつ

4月19日(金)、市民センター401室にて令和6年度第1回理事会が理事43名と来賓の久保田高齡介護課長他2名が出席して開催されました。はじめに中村会長から「新たな気持ちで6年度がスタートしました。会長、女性部リーダー、若手委員に新任の方がおられます。みんなで協力して楽しく活動を行っていきましょう」とあいさつがあり、その後、議事に入りました。



協議事項説明

議事では、令和5年度事業報告、収支決算、表彰と役員案件は異議なく承認され、定時総会に諮られることが決まりました。報告事項の令和6年度予算も了承された後、新任の親王塚寿会の奥野貴代会長、月若ひまわり会の宇賀克夫会長、前田町寿会の西敬尚会長が紹介され、芦屋市の久保田課長からもあいさつをいただきました。

モルック交流大会 初のモルックに一喜一憂

6月10日(月)、芦屋中央公園で65名が参加して芦老連初のモルック交流大会が開催されました。中村会長からは「県老連ではウォークラリーに変えて昨年からはモルックを採用し、昨年優勝した豊岡チームは今年、函館で開催される世界大会に出場する予定」と紹介されました。谷本保健体育部長から競技方法とルール説明が行われた後、4人1チームとなり5コートに分かれ、3チーム対抗戦でスタートしました。スキットルという12本の木の棒を立て、モルックという木の棒を投げて、倒れた本数で点数が入り、回を重ねるとスキットルが段々広がりていきます。競技はちよど50点に到達したチームが1位、50点を1点でも超えると25点に逆戻りします。今回は20回の投てきで終了となりました。狙って投げ、ちよど50点になったチームや1本も倒せずに失格するチームもあり、戦略が求められる競技でもあります。2回戦、3回戦はチームの組み合わせを変えながら3回戦まで行い、成績は表の通りでした。



今後の方針について活発に議論

課題と向き合い熱心に討議

兵庫県老人クラブ連合会 会長研修会参加報告

副会長 阪口 忠之

6月6日(木)、7日(金)に兵庫県老人クラブ連合会会長研修会が県老連主催で神戸三宮東急REIホテルにて開催されました。

①研修内容

- ・研修1日目
 - ・全国老人クラブ実態調査(全老連) 報告・検討会(グループ討議)
 - ・研修2日目
- ・シナプソロジー(脳活性化) 講習・ニューズスポーツ実習(モルック競技)
- ②実態
 - ・実態調査結果
 - ・健康づくり・仲間づくり・加入促進・後進育成・介護予防・その他の社会活動概ね90%で実施
 - ・運営実態
 - ・予算増額・後進育成・クラブの消滅対策に苦慮

100%が課題としている。特に後継者不在によるクラブ解散対策

③感想・課題(全国クラブとの比較・平均的)

1. 他に比較して行政・社協他関係団体との連携希薄(連携の問題) 他は連携共催が見られた。例えば後継者講習など行政・社協が主催している等
2. クラブ設立規定(30名)の変更または再編
3. 交通支援(コミュニケーション交通の実現へ) 会員増強・活動の活性化
4. 情報発信 ホームページ設置による発信、啓発(県内で設置しているクラブあり)
- ④シナプソロジー(脳活性化)の有効性確認(行動体操による脳の反応性向上)
- ⑤モルック講習(基礎から競技までを研修)

以上、研修会参加の報告とさせていただきます。



優勝の 去来川チーム 大会結果

順位	チーム名	クラブ	点数
優勝	去来川チーム	芦屋浜松風会	147
準優勝	松下チーム	芦屋浜松風会	142
第3位	谷口チーム	芦屋ハイランド寿会	140
BB	宇和田チーム	東南友愛クラブ	69

青空のもと練習の成果発揮

5月10日（金）、芦屋中央公園にてグラウンド・ゴルフ交流大会を開催しました。

当日は雲一つない快晴でグラウンド・ゴルフ日和に恵まれ、84名の方が参加し、皆さんお互いに「頑張れ！」「おしい！」、「ナイスショット！」など声をかけ合い最後まで元気にプレーに励みました。

道具の貸出や、ホールインワン賞やラッキー賞などもあり、初心者の方から参加者全員が気軽に楽しめる工夫がたくさんありました。

参加者の中には、90代の方も日頃の練習の成果を発揮し、シニアパワーの素晴らしさを実感する大会となりました。大会結果は表の通りです。

大会結果 (敬称略)

男性	氏名	クラブ名	スコア	女性	氏名	氏名	スコア
優勝	東海林伸吉	松浜老人クラブ	60	優勝	東光子	東南友愛クラブ	57
準優勝	上林 成二	東南友愛クラブ	60	準優勝	山田千恵子	東南友愛クラブ	60
第3位	森脇 康博	海洋はつらつクラブ	65	第3位	阪口 明美	若宮寿会	73
第4位	西岡 泰昭	松浜老人クラブ	65	第4位	蔭山 民子	芦屋浜松風会	73
第5位	本村 弘郎	海洋はつらつクラブ	66	第5位	山口みや子	東南友愛クラブ	76
フービー	土方 康功	春日健康クラブ	92	フービー	好村 絹代	業平熟年クラブ	98

ボールを勢いよく飛ばし好調です！



気合いに満ちた84名の選手

最高齢者インタビュー！

西村 朝義さん (92歳) 津知町寿会



西村さんは鶏肉や日本酒が大好きでよく食べられるとのこと。また週3回グラウンド・ゴルフの練習に参加し、身体を動かす時間も楽しみの一つです。いつまでも元気に仲間と一緒にグラウンド・ゴルフを続けていくことが今後の目標とされています。

小賀野 速雄さん (93歳) 浜町寿楽会



小賀野さんの健康の秘訣は食事と運動。お昼も軽くではなく、しっかり定食を食べられ栄養バランスを意識されています。また、週2回グラウンド・ゴルフの練習も欠かせません。今後やってみたいことは、ずっとテニスをやっていたので公式テニスをやってみたいそうです。

話題の競技で白熱！

マグダーツ交流大会



皆で熱中！

7月12日（金）、芦屋市民センターにてマグダーツ交流大会を開催しました。当日は94名が参加し、皆さんマグダーツの魅力を堪能しました。

マグダーツは通常のダーツと違い、矢の先端が針ではなく磁石になっており、力を込めなくても容易にボードへ刺すことができます。老若男女問わず気軽に遊べるスポーツとして近年人気急上昇中です。



基本ルールの説明中

7月12日（金）、芦屋市民センターにてマグダーツ交流大会を開催しました。当日は94名が参加し、皆さんマグダーツの魅力を堪能しました。

ルールの説明があり、その後8グループに分かれて一斉にスタートしました。経験者・初心者が入り混じる本交流大会では成績よりもプレーを楽しむことを目的としており、皆さんの笑い声や応援のかけ声が終始絶えず、会場はとてにぎやかな雰囲気にも包まれていました。

全員マグダーツを投げ終わった後には気になる成績発表の時間。94名の中で見事1位に輝いたのは431点を獲得した北口さんでした。成績が発表された際は会場の皆さんが驚きの声を上げるとともに拍手喝采し、皆で

大会結果 (敬称略)

コート	男性	氏名	クラブ名	得点
1	第1位	西原 恵美子	松浜老人クラブ	387
	第2位	石田 英昭	呉川寿康会	384
2	第1位	織田 智子	西藏喜楽会	397
	第2位	増井 信行	津知町寿会	382
3	第1位	和田 聡子	西山町寿楽会	430
	第2位	吉田 治美	朝日ヶ丘町白寿会	411
4	第1位	北口 博章	東山町東寿会	431
	第2位	南波 康道	若宮寿会	374
5	第1位	中田 敦	西藏喜楽会	388
	第2位	宇和田 幹治	東南友愛クラブ	337
6	第1位	天王寺谷 裕子	宮塚若葉会	326
	第2位	田島 田鶴子	東山町東寿会	293
7	第1位	宇和田 和子	東南友愛クラブ	387
	第2位	奥野 貴代	親王塚寿会	374
8	第1位	東江 成子	令和クラブ	342
	第2位	柏谷 典郎	潮見南クラブ	288

入賞者を祝いました。成績発表後は、全員が参加賞を受け取り、今日の交流会の話題で談笑しながら無事閉会しました。

なお、当日はネスレ日本株式会社様から栄養補給飲料「ICL」をご提供いただきました。



高得点を目指し集中



しっかり狙い定めて



表彰式

新緑のメタセコイア並木と ミシガン周遊

6年度の役員研修会は、6月4日(火)、32名が参加して琵琶湖西岸方面へのバス旅行となりました。午前8時30分には全員が揃い、いざ出発。道中は中村会長から研修と旅行を楽しみましょうとあいさつがあり、阪口副会長から芦老連の組織、現状について説明があり「特に奥池町寿会のクラブ立ち上げは大変喜ばしいが、川西町と大榎町でのクラブ解散で会員数が減少した。会員はサークル活動にも大いに参加してほしい」と締めくくられました。

研修が終わったころには天王山トンネルを過ぎるころでバスは順調に進み、桂パーキングでトイレ休憩後、京都東インターから湖西道路に入りました。最初は白鬚神社への参拝です。湖面には大鳥居が建つインスタ映えの神社で、専用の展望デッキまで整備されていました。本殿はそれほど大きくなく2人ずつが参拝してバスは出発。途中、道の駅あどがわでは早速買い物が始まりました。新鮮な野菜から民芸品や高級な扇子までお土産がたくさん並んでいました。再度バスは出発し、程なくマキノ町のメタセコイア並木です。防風林として2.4kmに約500本が植えられたメタセコイアが今では高さ100mを超えるまで育ち、四季に合わせてその姿を変化させ、韓流ドラマの影響で一躍脚光を浴びるようになったそうです。集合写真撮影の後



メタセコイア並木の前で



白鬚神社での参拝



湖上に立つ鳥居



琵琶湖周遊のミシガン 井筒屋本店 八ッ橋娘

は三々五々50分程の散策を終え、昼食場所へ向かいました。

割烹川新では松花堂膳をいただきましたが、琵琶湖名物の「えび豆」を駆け足で買い求め、大津市へ戻って行きました。約1時間のバス旅で到着したのが待望のクルーズ船ミシガンです。午後3時から15分間の乗船ですぐ下船し、柳が崎ではバラ公園を散策して帰路につき、京都東では井筒屋本店で八ッ橋などを買い求め午後5時、無事芦屋に帰り研修は終わりました。

7月29日(月)、市民センター401室において、41名が参加して介護予防研修が開催されました。講師は健康運動指導士の田口たえ子氏で、2時間かけてそのめんの里たつの市から来ていただきました。最初に中村会長から「熱中症警戒アラートの中、水分補給をしながら楽しく学びましょう」とあいさつがあり、大塚製薬の方からは熱中

健康長寿を目指して

介護予防研修

症対策としてOS-1の活用が呼びかけられ講義に入りました。田口講師からはまず手足と声を出して1、2、3、4の軽い運動を、そして講師が言われる逆の動きを。その趣旨は厚労省が提唱する国民健康づくりで「健やかに心豊かに生活できる社会の実現」です。そのためには今よりプラス10分多く身体を動かすだ

けで健康寿命を延ばせると言われています。そして講師は同時に2つの動きをすることで、脳を活性化させる運動を取り入れられています。それがグループ分け、異なる人4〜5人でグループを、次にまた異なる人と次のグループを、このように3種のグループに名前を付け、グループ名を呼ばれる度に異なる人と巡り会うことで、誰だったかなと脳が活性化するそうです。次に7〜8人が輪になり、前、後、右、左に動くのですが、これも言われた逆に動

くもので、間違っても隣の人をサポートすることで、共助につながり楽しみながら運動と脳の活性化につながります。1時間半の研修でしたが「また受けたい」との声が出ていました。



講義の様子



「光る君へ」を彷彿させる

女性部研修旅行 副会長 浦野 京子

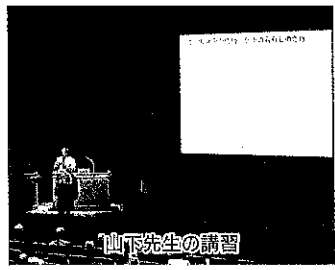
5月24日(金)、お天気に恵まれ、石山寺(大津市)とガーデンミュージアム比叡(京都市)に行きました。琵琶湖に写る月を見て紫式部が源氏物語を書きはじめたといわれる石山寺では、ドラマ「光る君へ」の人物紹介や衣装・小道具・企画パネル等々の展示と平安時代の恋を現代的な解釈によって人気イラストレーターによるイ

ラストや音楽アーティストによるオリジナル楽曲表現がありました。いっばいの新緑がまぶしいアツプダウンの広い山寺の境内を思い思いに散策。木陰では涼やかな風があり、ほつと息癒やされ、その後の「地元のおばんざい」では、懇親を深めながらお腹も満たされました。そして滋賀県から京都府へ向かい、ガーデンミュージアム比叡では、モネやルノワールなどの印象派画家たちの陶板の屋外「ギャラリーSORA」も見ながら季節のたくさんのかわい

い、きれいな、色とりどりの花やハーブが咲き香り、珍しい花々もあって、屋外展示を見ながら花を楽しむという新しい観賞企画に楽しみも倍増！暑かったので広い園庭で冷たい物を飲んだり、食べておしゃべり休憩をそれぞれりながら、琵琶湖や京都大阪が下界に広がる絶景を展望しました。

バスの中では芦老連の運営や組織を学び、ビンゴゲームもあって、おみやげも買い、有意義な楽しい研修の一日を過ごしました。

刺激を受ける 幅広く奥深い活動



6月26日(水)、27日(木)に京都テルサ京都府民総合交流プラザで開催された研修会に参加してきました。ラッシュ時間帯の移動で大変でしたが、数十年前の現役時代を懐かしく思い出しながら会場へ向かいました。856名収容可能なテルサホールで、平均年齢77歳のグループ「よさこい踊り」でにぎやかに幕開け、開会式・基調報告・講演と続きました。

- ・ 日常的な対話や交流を豊かに育てること。
- ・ 地域・近隣におけるヨコのつながりは住民自治の基盤。
- ・ 最後に「社会的健康があつてこそ、精神的健康や身体的健康が得られる」と締めくくられました。
- ・ 昼食休憩をはさんで、午後は4つの分科会に分かれて進行されました。
- ・ 第1分科会 健康づくりの推進
- ・ 第2分科会 友愛活動の推進
- ・ 第3分科会 会員増強の取り組み
- ・ 第4分科会 他団体との協働



私は第1分科会に参加しました。事例発表者のお一人は西宮市老連の古結理事長で「健康づくりの推進」フレイル予防を「目指して」をテーマに、日頃の活動内容を面白可笑しく発表されました。持ち時間が足りず、もっと聞いていたいの声も聞こえていました。今回研修会に参加して最も刺激を受けたのは、分科会の隣席の方の取り組みでした。どの分科会でも事例発表できそうな、幅広く奥深く・世代間交流をも含めた活動内容を伺い、背中をドンツと押された衝撃を受ける中、閉会式を終えました。

随想 旅の思い出 オーストラリア・シドニー旅日記

第4回 津知町寿会 藤崎 郁三

さて、次はどうしよう？と言つてるところへ路面電車がきた、路面電車は環状線だと聞いていたので、1周すれば元に戻つてくると思ひ飛び乗つた。乗つたとたん車掌さんが切符を売りにくる。何処へ行くかと聞くので、手まねで一周と言つと、「リターン？」と言つるので「イエス」。

エという白身の魚でフグに似ている。最後は雑煮でしめるのもフグに似ていた、初めて口にすると魚でとても美味しかった。いよいよ結婚式の当日を迎える。式は新婦の家で挙げる。私はビデオ撮影役を仰せつかった。家の外景や準備の様様を撮影する。花嫁は普段着というか、着物風のものをおり、忙しく立ち働いている。接客用のお茶の準備が済むと、バラの花を形良く束ね、リボンを結んでブーケを作り満足げに微笑んでいる。花嫁つまり自分自身が持つブーケだ。花婿はタキシードの上着を脱いだチョコキスタイルで、それとなく花嫁を手伝っている感じ。これから始まる。世一代の結婚式のセレモニーの花嫁と花婿当人とは思えない。



次号へ続く

はぴねすクラブ芦屋 原稿募集

次回発行予定 令和7年1月 原稿締め切り日 令和6年11月15日

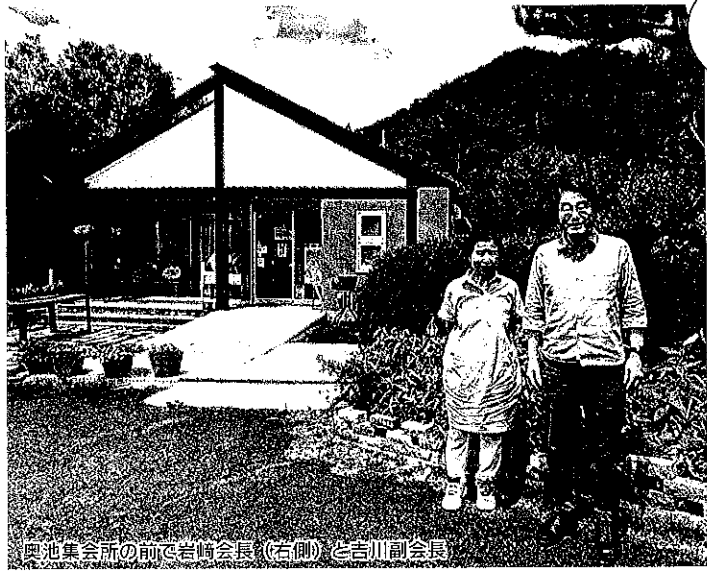
- 募集内容**
- ▶ 随想 若き日の思い出、趣味の話、旅行の話、最近ハマっていることなどをお気軽に。
 - ▶ 俳句、短歌、川柳等 日頃から 創作活動 しているなら 送ってみよう あの句この歌



投稿にあたって
400~800字程度で、所属クラブ名と連絡先となる電話番号を明記して、芦老連広報部までご投稿ください。(連絡先のないものは掲載できません。)いただいた原稿の編集についてはご一任願います。また、紙面の都合上不掲載となる場合がございますので、予めご了承ください。

原稿送り先 芦屋市業平町8番5号 芦屋市民センター別館1階 芦屋市老人クラブ連合会広報部 TEL/FAX:0797-32-7558

芦屋奥池町寿会を訪ねて
クラブ立ち上げの秘話



奥池集会所の前で岩崎会長(右側)と吉川副会長

令和6年4月1日、奥池町に芦屋奥池町寿会が発足しました。クラブ立ち上げのご苦労を岩崎定会長、吉川明美副会長にお聞きしました。クラブの愛称はお若い方の助言を受け Okuike Joyful Clubとされています。

発足のきっかけは芦屋ハイランド寿会が100名を超える大所帯となつたことから、奥池町、ハイ

り返つておられます。

31名が集まった次は会長探しでした。吉川さんは、並行して会の印鑑も作成し準備を進めました。そして岩崎さんを訪問して申込期限の切迫感をもつて会員集めの苦労や有志の方の熱意を伝え、岩崎さんはそれに感銘して会長を引き受けることを受諾され、吉川さんは林さんと抱き合つて喜んだとか。岩崎さんは熱意に圧倒され会長を引き受けてすぐに補助金申請のため、法人銀行口座の申請に取りかかり、並行して会則、活動方針、予算案等を役員と相談しながら作成し、芦屋市へ結成届、交付金申請書を提出されたそうです。

本格的な活動はこれからですが、岩崎会長は楽しみながらの健康づくり、趣味・娯楽を通じての親睦と教養、自治会、民生・福祉委員等との交流を目指したいと強調されています。7月には前期の補助金を受領され、9月には全員が集まつての敬老会と総会を検討中とのことで今後の活動が楽しみです。

文芸

俳句

松浜老人クラブ 田原トミエ

若き日の母の仕草や木の芽和
夜桜や風にくらむ笑い声
まどろみは私の十八番春の昼
陽炎も黄金にみえし鹿苑寺
咲きのぼる先に青空立葵
まずは香を愛でていたたく新茶かな
好物の枇杷を携え友見舞う
けんめいに逆あがりする裸足の子
茄玉子つるりとむけて夏近し
さくらんぼ流石と思ふ色と艶

短歌

大和田弥恵子

桂の木はえてると言ふ名月は
影を浮かべて下界を照らす
桜花われのスマホの中に咲き
母は眺めて五月に逝きぬ
狭庭にて六甲ブルーのアジサイは
頭を揺らし風雨に耐へぬ
英文字の願ひも混ざる笹飾り
「せかいへいわ」と重き一枚
昼下がり花ふぶき舞ひ人はみな
頬ゆるみて春まつさかり
生かされて朝を迎へる手と足を
動かしてみても「おはよう」といふ

長谷 文代

カーネーション前につぼにそつと活け
生かされてる我祝ふ母の日
梅雨あけてうだる暑さにふらふらと
病院への道修行に似たり

石田 紀久代

葉桜にそよ吹く風のやわらかく
川面に遊ぶ二羽の路鳥にも
もう一度会つて見たいと思う人を
待ちつつけをり夢の続きを
うすれ行く記憶に残る若き日を
呼ぶが如くにリハビリ励まむ
大輪の紫陽花バツクにハイチーズ
スマホ片手に母娘の笑顔

堀野 間弓

会う度に背すじ伸ばして背比べ
とうとう今日は孫に追い越さる
年老いて転居届を出し行けば
施設に入所かと問はれたる
マユミさんに貰つたバラと手入れせし
母亡き後も赤きバラ咲く
にわか雨だあれもない公園に
仲良く揺れるブランコふたつ

宮本 允子

入院のわたしに子らは口々に
親父を置いて死ぬのは許さん
傾いて走つて転んでまた立つて
嬉色満面十ヶ月児は
とりたてて何もなき日の重なりが
何よりの幸とカレンダーめくる
デバ地下に戦中の児らを並ばせて
「何でもお食べ」と言うてやりたし

YouTube 配信中!

YouTubeで芦老連の動画を掲載しています



スマホの方は
コチラから!



作品展



60周年記念式典



公式輪投げ大会



健康ウォークラリー



モルック講習会



トリコキューブ大会



スカイクロス大会



グラウンド・ゴルフ交流大会



モルック大会



マグダーツ大会

芦屋市老人クラブ連合会



検索!

芦老連

写真館



ジャカラング



会員の皆さんが日常の中で撮影した会心の一枚です。皆さんの作品も紙面に掲載してみませんか。



甘くなあ〜れ
ぶどう



実るピワ



インパチェンスに
囲まれる伊藤さん宅



セイジ

見逃さないで!!
他人事ではない
フレイル、予防の要に
栄養あり!

なんだか疲れやすい 体重が減った

そんなあなたは
フレイル予備軍かも!?
フレイルって?どんな栄養をとればいいのか?
こちらで学び、いざ!フレイル予防!

編集後記

令和6年度の定時総会が終了し、一部役員の変更がありました。地球温暖化が進行し、この夏も厳しい暑さでした。気候以外にも魚の生息域や農作物にも顕著な変化が生じており、次世代の生活の中では想像していなかった事象が起こるのではないかと危惧しています。

芦老連にうれしいニュースが流れました。芦屋奥池町寿会が新たに仲間入りしました。高齢者が増えているのもっともつと仲間が増えるよう、各クラブにおいて活発な活動が展開されることを切望しています。

広報部一同